

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科	子ども教育学科		
科目名称	教育実習Ⅱ						授業形態	実習	
科目コード	750111	単位数	2単位	配当学年	4	実務経験担当教員	○	Active・L	○
担当教員名	河野 康男、後藤 吉道、渡邊 光浩							ICT活用	○
授業概要	本実習は、小学校における教育の実践について体験的・主体的に学ぶことを目的としています（1～4）。大学において学んだ理論や技術を実際の場で実践し、小学校教諭として必要とされる資質・能力・技術の基礎基本を身に付けるとともに、小学校教育を学ぶ者としての課題意識を明確にします。 1. 子どもと小学校教育について実践的に学ぶ。 2. 既習の教科全体の知識・技能を基礎とし、これらを総合的に実践する応用力を養う。 3. 学習課題を発見するとともに、理論的に学んだことを実践的に確かめる。 4. 小学校教育への意欲と関心を高め、教師としての意志と適性を確認する。								
関連する科目	事前に「教育実習Ⅱ事前事後指導(小)」を受講しておくこと。								
授業の方法と進め方	4年次の5月～6月に5日間、11月に10日間、配属校で実施します。原則として観察・参加実習（前半）を経て、指導実習（後半）を行います。指導実習では、まず部分実習（朝の会や帰りの会、授業など）を経験し、実習最終段階で研究授業等を行います。								
授業の達成目標	1. 子どもに対する理解を深めることができる。 2. 小学校教諭の職務内容を理解することができる。 3. 小学校教諭としての基本的な保育技術を習得することができる。 4. 小学校の果たしている役割や機能、運営について理解することができる。 【知識・技能の育成】 5. 小学校教諭としての職業倫理および職責を自覚することができる。 【汎用的技能の育成】【態度・志向性の育成】								
学位授与方針(DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力－(2)／2.汎用的技能を応用し活用する能力－(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養－(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養－(5)								
授業時間外学習【予習】	実習に向けて、事前準備を各自積極的に取り組んでください。								
授業時間外学【復習】	実習後は、省察を通して保育者としての課題を明確にし、今後の学習につなげてください。								
課題に対するフィードバック	実習日誌は評価後、助言を付して実習校より返却されます。								
評価方法・基準	本学の教育実習評価単位認定方法に照らした実習校の総合評価 85点 実習日誌 15点								
テキスト	「実習の手引き」南九州大学								
参考書	必要に応じて図書、資料を紹介します。								
備考									